

目 次

第1章 本テキストの概要	1
1-1 本テキストの概要	1
第2章 データベース（入力・並べ替え）	3
2-1 データを入力する	4
2-2 郵便番号から住所を入力する	7
2-3 オートコンプリートで簡単に入力する	10
2-4 データを並べ替える	13
第3章 データベース（抽出）	17
3-1 書式をコピー貼り付けする	19
3-2 オートフィルタ機能を有効（または無効）にする	21
3-3 データを抽出する	23
3-4 抽出を解除して元のデータを表示する	25
3-5 複数の抽出をまとめて解除する	27
3-6 あいまいな条件でデータを抽出する	28
第4章 関数1（ Σ からの関数）	32
4-1 Σ のボタンから関数を挿入する	35
4-2 関数で平均値を求める（AVERAGE）	35
4-3 小数点以下の桁数を調整する	38
4-4 関数で最大値を求める（MAX）	39
4-5 関数で最小値を求める（MIN）	42
4-6 関数で数値データの個数を求める（COUNT）	45
第5章 関数2（FXからの関数）	49
5-1 FXのボタンから関数を挿入する	52
5-2 関数で四捨五入する（ROUND）	56
5-3 関数で数値を切り上げる（ROUNDUP）	60
5-4 関数で数値を切り捨てる（ROUNDDOWN）	63
5-5 関数でデータの個数を求める（COUNTA）	68
5-6 関数で空白セルの個数を求める（COUNTBLANK）	71
第6章 シートの操作	75
6-1 シートについて	76

6-2	新しいシートを追加する	77
6-3	シートを切り替える	78
6-4	シートを移動する	79
6-5	シートを削除する	80
6-6	シートをコピーする	82
6-7	シート名を変更する	83
第7章	グラフの作成	85
7-1	グラフを作成する	87
7-2	グラフ各部の名称	89
7-3	グラフタイトルを変更する	90
7-4	縦軸ラベルを追加する	91
7-5	グラフの各領域を移動する	95
7-6	グラフの各領域の大きさを変更する	96
7-7	グラフを移動する	98
7-8	グラフの大きさを変更する	99
第8章	グラフの書式	101
8-1	グラフのスタイルを変更する	102
8-2	グラフ内の書式を変更する	103
第9章	縦棒グラフ	104
9-1	縦棒グラフを選ぶポイント	105
9-2	棒の幅を太くする	107

テキストの画面環境

OS…………… Windows 10
ソフト…………… Microsoft Excel 2019&2016&2013

※データベースで使われている氏名や住所などの情報はすべて架空のものです。

※テキストの作品は、主に倍率を 150%にして作成しています。

テキストで使用するファイル



第1章 本テキストの概要

1-1 本テキストの概要

本書は、住所録などで使用する「データベース」機能、初級で学んだ合計（SUM）以外の「関数」の利用手順、データの関係を絵で表す「グラフ」機能などを学びます。

下図の順に学習していきます。

第2章 データベース（入力・並べ替え）

No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111
2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900	03-3456-2222
3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500	046-273-3333
4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600	047-369-4444
5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町	ゴールド	13,500	042-381-5555



第3章 データベース（抽出）

No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111
2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900	03-3456-2222
3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500	046-273-3333
4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600	047-369-4444
5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町	ゴールド	13,500	042-381-5555
6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上野台	プラチナ	26,800	049-262-6666
7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都神奈川市	ゴールド	18,300	0428-92-7777
8	C01-003	久保寺 琴美	女	165-0033	東京都中央区	ゴールド	11,300	03-5373-8888
9	D01-001	見城 美恵子	女	273-0103	千葉県鎌ヶ谷市丸山	シルバー	8,200	047-445-9999
10	D01-002	小谷 誠	男	111-0056	東京都台東区小島	プラチナ	21,300	03-3851-0000



第4章 関数1（Σからの関数）

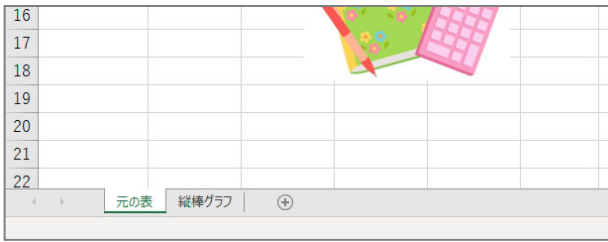
氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
赤井 翼	62	64	78	79	86	94
乾 尚子	64	欠席	83	欠席	100	98
上島 茂	56	68	73	82	98	93
江藤 明仁	68	73	82	90	92	97
大和田 聡子	76	83	88	84	90	94
柿崎 文美	56	欠席	欠席	69	90	90
木村 真也		74	83	欠席	欠席	97
久保寺 琴美		78	88	92	88	93
見城 美恵子			82	89	92	92
小谷 誠				71	90	93
平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	91.8	94.1
最高点	76	83	88	92	100	98
最低点	56	64	73	69	86	90
出席者数	6	6	8	8	9	10



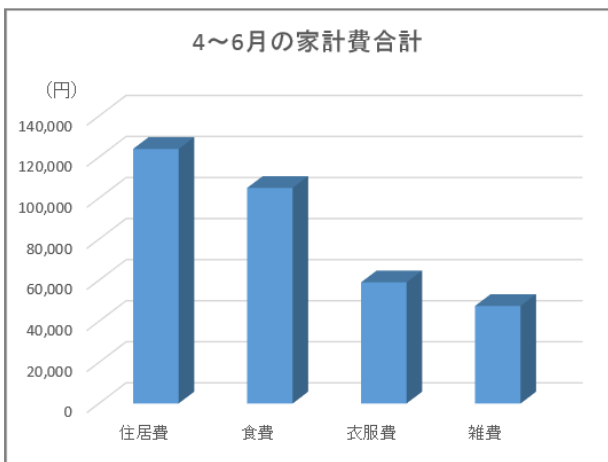
第5章 関数2（fxからの関数）

氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	平均点	四捨五入	切り上げ	切り捨て
赤井 翼	62	64	78	79	86	94	77.2	77.2	77.2	77.1
乾 尚子	64	欠席	83	欠席	100	98	86.3	86.3	86.3	86.2
上島 茂	56	68	73	82	98	93	78.3	78.3	78.4	78.3
江藤 明仁	68	73	82	90	92	97	83.7	83.7	83.7	83.6
大和田 聡子	76	83	88	84	90	94	85.8	85.8	85.9	85.8
柿崎 文美	56	欠席	欠席	69	90	90	76.3	76.3	76.3	76.2
木村 真也		74	83	欠席	欠席	97	84.7	84.7	84.7	84.6
久保寺 琴美		78	88	92	88	93	87.8	87.8	87.8	87.8
見城 美恵子			82	89	92	92	88.8	88.8	88.8	88.7
小谷 誠				71	90	93	84.7	84.7	84.7	84.6
平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	91.8	94.1				
最高点	76	83	88	92	100	98				
最低点	56	64	73	69	86	90				
出席者数	6	6	8	8	9	10				
受験申込者数	6	8	8	10	10	10				
空白のマス数	4	2	1	0	0	0				

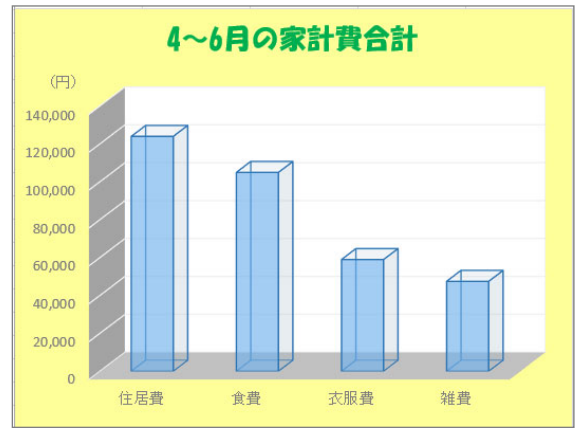
第6章 シートの操作



第7章 グラフの作成



第8章 グラフの書式



第9章 縦棒グラフ



それでは、次ページから学んでいきましょう！



2-2 郵便番号から住所を入力する

郵便番号から住所に変換します。
セルF3に住所を入力してみましょう。

	A	B	C	D	E	F
1	カラット雑貨店会員名簿					
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所
3		1 A01-001	赤井 翼	男	101-0031	
4						
5						
6						
7						

① 住所を入力するセルを選択します。

※ 郵便番号を入力して住所に変換するために、
[入力モード] を **あ** (または**あ**) の状態にします。

	A	B	C	D	E	F
1	カラット雑貨店会員名簿					
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所
3		1 A01-001	赤井 翼	男	101-0031	101-0031
4						"101-0031" Tab キーで予測候補を選択
5						
6						
7						
8						

② 入力したい住所の郵便番号を入力します。
例：101-0031

※ つまり、郵便番号を2回入力することになります。
(図ではE列とF列)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	カラット雑貨店会員名簿							
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用
3		1 A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田		
4								
5								
6								
7								

③ スペースキーを押すと住所に変換されます。

※ 番地を入力する場合は、続けて入力します。

● データを入力・編集する

- ① F列（住所）の列幅を自動調整しましょう。
- ② 住所に続けて、次のデータを入力しましょう。
入力後、列幅を自動調整しましょう。

	E	F	G	H	I
1	員名簿				
2	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
3	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23100	03-3862-1111
4					

- ③ 見出しのセル（セルA2～I2）に、次の書式を設定しましょう。
 - ・文字の配置…………… [中央揃え]
 - ・文字書式…………… [太字]
 - ・塗りつぶしの色…… [青、アクセント5、白+基本色 80%]

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	カラット雑貨店会員名簿								
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23100	03-3862-1111
4									

- ④ A～B列、D～E列、G列、I列の全体に [中央揃え] を設定しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	カラット雑貨店会員名簿								
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23100	03-3862-1111
4									

- ⑤ A～I列の列幅を自動調整しましょう。
- ⑥ H列全体に [桁区切りスタイル] を設定しましょう。

2-3 オートコンプリートで簡単に入力する

同じ列内で、以前に入力したデータと同じデータを再度入力するときは、「オートコンプリート」という機能で素早く入力できます。

セル G4 に、セル G3 と同じデータ「プラチナ」をオートコンプリートで入力してみましょう。

	F	G	H	
1	員名簿			
2	住所	会員	ご利用額	電話
3	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-38
4	東京都港区芝			
5				

① 入力するセルを選択します。

	F	G	H	
1	員名簿			
2	住所	会員	ご利用額	電話
3	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	
4	東京都港区芝	プ		
5		プラス		×

② 入力したいデータの最初の文字を入力します。
例：「ぷ」と入力

※ 例の「ぷ」は「プラチナ」の1文字目です。

	F	G	H	
1	員名簿			
2	住所	会員	ご利用額	電話
3	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3
4	東京都港区芝	プラチナ		
5		プラス		×

③ 入力したいデータが表示されたら、[Enter] キーを押して確定します。

※ 他のデータを入力する場合は、無視して入力を続けます。

	F	G	H	
1	員名簿			
2	住所	会員	ご利用額	電
3	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-
4	東京都港区芝	プラチナ		
5				

④ データが入力されました。

● データの続きを入力する

① 4行目データの続きを、下図のとおりに入力しましょう。

	F	G	H	I
2	住所	会員	ご利用額	電話番号
3	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111
4	東京都港区芝	プラチナ	26,900	03-3456-2222
5				

② この後の B 列のデータは末尾が連番ですので、先にオートフィルで7行目まで入力しておきましょう。

	A	B	C	D	E	
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東
4	2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東
5	3	B01-002				
6	4	B01-003				
7	5	B01-004				
8						

4-4 関数で最大値を求める (MAX)

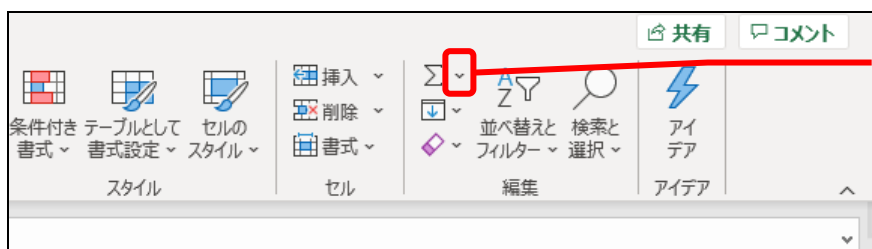
指定した範囲内で最も大きな値を求めるには、「MAX」(マックス)関数を使います。

セルB15にMAX関数で第1回の最高点を求めてみましょう。

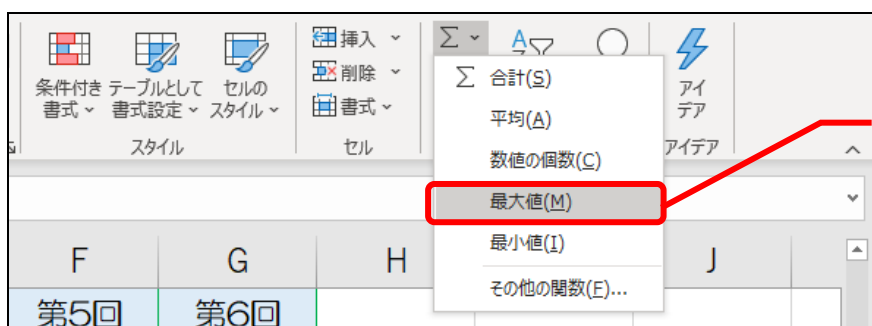
	A	B	C	D	E	F	G
3	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
4	赤井 翼	62	64	78	79	86	
5	乾 尚子	64	欠席	83	欠席	100	
6	上島 茂	56	68	73	82	98	
7	江藤 明仁	68	73	82	90	92	
8	大和田 聡子	76	83	88	84	90	
9	柿崎 文美	56	欠席	欠席	69	90	
10	木村 真也		74	83	欠席	欠席	
11	久保寺 琴美		78	88	92	88	
12	見城 美恵子			82	89	92	
13	小谷 誠				71	90	
14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	91.8	91.8
15	最高点						
16	最低点						
17	出席者数						

① 関数を入力したいセルを選択します。

② [ホーム] をクリックします。



③ [Σ] [オートSUM] の [Σ] をクリックします。



④ [最大値] をクリックします。

	A	B	C	D	E
3	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回
4	赤井 翼	62	64	78	79
5	乾 尚子	64	欠席	83	欠席
6	上島 茂	56	68	73	82
7	江藤 明仁	68	73	82	90
8	大和田 聡子	76	83	88	84
9	柿崎 文美	56	欠席	欠席	69
10	木村 真也		74	83	欠席
11	久保寺 琴美		78	88	92
12	見城 美恵子			82	89
13	小谷 誠				71
14	平均点			82.1	82.0
15	最高点	=MAX(B14)			
16	最低点				
17	出席者数	MAX(数値1, [数値2], ...)			
18					

⑤ 点減する枠が
最大値を求めたい
範囲を囲んでいる
か確認します。

※ 図では囲まれてい
ないので、次の手順
で修正します。

B4 : × ✓ ✖ =MAX(B4:B13)

	A	B	C	D	E
3	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回
4	赤井 翼	62	64	78	79
5	乾 尚子	64	欠席	83	欠席
6	上島 茂	56	68	73	82
7	江藤 明仁	68	73	82	90
8	大和田 聡子	76	83	88	84
9	柿崎 文美	56	欠席	欠席	69
10	木村 真也		74	83	欠席
11	久保寺 琴美		78	88	92
12	見城 美恵子			82	89
13	小谷 誠				71
14	平均点			82.1	82.0
15	最高点	=MAX(B4:B13)			
16	最低点				
17	出席者数	MAX(数値1, [数値2], ...)			
18					

⑥ 範囲が違っている
場合、正しい範囲を
ドラッグして修正
します。
例：セル B4~B13

※ 範囲が正しければ、
本手順は省略します。


5-6 関数で空白セルの個数を求める (COUNTBLANK)

COUNTBLANK (カウントブランク) 関数は、指定した範囲内の空白セルの個数を求める関数です。

セル B20 に、COUNTBLANK 関数でセル B4~B13 にある空白セルの個数を求めてみましょう。

	A	B	C	D	E	F
10	木村 真也		74	83	欠席	欠席
11	久保寺 琴美		78	88	92	
12	見城 美恵子			82	89	
13	小谷 誠				71	
14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.8	
15	最高点	76	83	88	92	
16	最低点	56	64	73	69	
17	出席者数	6	6	8	8	
18	受験申込者数	8	8	9	10	
19						
20	空白のマスの数					
21						

① 関数を入力するセルを選択します。

②  [関数の挿入] をクリックします。

関数の引数

COUNTBLANK

範囲 B14:B19 = {63.6666666666667;76;56...}

範囲に含まれる空白セルの個数を返します。
範囲 には空白セルの個数を求めたいセル範囲を指定します。

数式の結果 = 1

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

③ COUNTBLANK 関数の画面を表示します。

※ 関数の挿入手順は P.52 を参照

※ [範囲] 欄にカーソルがあるのを確認します。
(選択状態でも可)

	A	B	C	D	E	F	
3	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第
4	赤井 翼	62	64	78	79	86	
5	乾 尚子	64	欠席	83	欠席	100	
6	上島 茂	56	68	73	82	98	
7	江藤 明仁	68	73	82	90	92	
8	大和田 聡子	76	83	88	84	90	
9	柿崎 文美	56	欠席	欠席	69	90	
10	木村 真也		74	83	欠席	欠席	
11	久保寺 琴美		78	88	92	88	
12	見城 美恵子						
13	小谷 誠						
14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	91.8	
15	最高点	76	83	88	92	100	
16	最低点	56	64	73	69	86	
17	出席者数	6	6	8	8	9	
18	受験申込者数	6	8	9	10	10	
19							
20	空白のマスの数	B4:B13)					
21							

④ 空白セルの個数を
求めたい範囲を
ドラッグします。
例：セル B4~B13

関数の引数

COUNTBLANK

範囲 B4:B13 = {62;64;56;68;76;56;0;0;0;0}

= 4

範囲に含まれる空白セルの個数を返します。

範囲 には空白セルの個数を求めたいセル範囲を指定します。

数式の結果 = 4

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

※ 選択した範囲が
入力されます。

⑤ [OK] をクリック
します。

14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	
15	最高点	76	83	88	92	
16	最低点	56	64	73	69	
17	出席者数	6	6	8	8	
18	受験申込者数	6	8	9	10	
19						
20	空白のマスの数	4				
21						

⑥ 空白セルの個数が
求められました。